

## 施策目標の見直しについて

施策目標の進捗状況や、後期基本計画において強化・改善する取組（骨子）を踏まえ、全体の約 5 割の目標を見直し、項目数を 145 ※（前期 133）に拡充する。※調整中の項目を含む。

### 1 進捗状況

前期基本計画に定める施策目標（133 項目）の進捗状況は次のとおり

区分	内容	該当数
○	・現状値が平成 30 年目標を達成したもの ・現状値（最新値が平成 29 年以前）が 30 年目標の達成に向けて順調に推移しているもの	80
△	・現状値が平成 30 年目標を達成できなかったもの ・現状値（最新値が平成 29 年以前）が 30 年目標の達成に向けて遅れが生じているもの	51
—	・現状値が未確定のもの	2

### 2 目標の見直し内容 ※調整中のものを含む。

#### (1) 目標の新規・変更設定

後期基本計画において強化・改善する取組（骨子）に対応した目標を新規又は変更して設定する。

#### (2) 目標数値の見直し

現状値の目標値に対する進捗状況を踏まえ、最適な数値を設定する。

区分	内容	該当数	主な項目
新規	強化・改善する取組（骨子）に対応した目標を新規設定	22	・ No.8 女性活躍 ・ No.12 若者定住促進 ・ No.25 ハザードマップ活用促進 ・ No.69 医師確保 ・ No.111 ワークライフバランス推進
変更	既存の目標について、強化・改善する取組の成果をより明確に測定できる目標や、成果の量ではなく質を測定する目標などに変更	13	・ No.60 環境意識の啓発 ・ No.83 課題を抱える世帯の状況改善 ・ No.106 就職率
数値目標の見直し	・現状値が平成 34 年の最終目標を超えるなど、目標を大きく上回る場合は、目標数値を上方修正 ・現状値が当初値以下であるなど、目標を大きく下回る場合で、その要因を踏まえ、目標の維持が困難と判断されるときは、目標数値を下方修正	25	・ No.45 高齢者が起こす交通事故発生件数（上方修正） ・ No.99 創業支援・実現件数（上方修正） ・ No.103 観光客入込数（下方修正） ・ No.124 地産地消推進の店の認定数（上方修正）
継続	既存の目標・数値を継続	85	—
廃止	目標の達成等による廃止	10	・ No.24 避難所運営資機材の配備避難所数 ・ No.95 メタンハイドレートの供給拠点化

## 後期基本計画 施策目標

No.	総合計画		項目	当初値 (前期計画 策定時)	現状値	目標 (H30)	進捗 状況	目標 (H34)	区分	備考
	政策 分野	施策								
1	市民が 主役の まちづくり	市-1-1 人権・尊 重・非 平和の 友好の 推進	人権・同和問題に 関する正しい理解 度(上越市人権・ 同和問題に関す る市民アンケート)	66.1% (H22)	63.3% (H27)	70.0%	△	75.0%	継続	—
2	市民が 主役の まちづくり	市-1-1 人権・尊 重・非 平和の 友好の 推進	「いじめはどんな ことがあってもい けないことだ」と答 えた児童・生徒の 割合	小学6年生 87.9% 中学3年生 73.6% (H26)	小学6年生 98.2% 中学3年生 95.4% (H29)	小学6年生 90.0% 中学3年生 80.0%	○	小学6年生 95.0% 中学3年生 85.0%	継続	※目標(H34)を達成し ているため、目標値の 見直しを検討中。
3	市民が 主役の まちづくり	市-1-1 人権・尊 重・非 平和の 友好の 推進	平和展来場者数	843人/年 (H23-26平均)	3,044人/年 (H30.8)	843人/年	○	843人/年以上 かつH30年度実 績値以上	見直し	【目標(H34)】 3,500人以上 ※目標(H34)を達成し たことに伴う、目標値 の見直し。
4	市民が 主役の まちづくり	市-1-1 人権・尊 重・非 平和の 友好の 推進	外国人市民との 共生に関する正しい 理解度(上越市 人権・同和問題に 関する市民アン ケート)	34.2% (H22)	32.2% (H27)	37.0%	△	40.0%	継続	—
5	市民が 主役の まちづくり	市-1-1 人権・尊 重・非 平和の 友好の 推進	上越国際交流セ ンターの利用者数		9,716人/年 (H29)			10,200人/年	新規	※外国人の活躍に関 する目標を設定。
6	市民が 主役の まちづくり	市-1-2 男女共 同参画 社会の 形成	男女の地位の平 等感(上越市男女 共同参画に関す る市民意識調査)	29.2% (H26)	23.4% (H29)	39.0%	△	40.0%	継続	—
7	市民が 主役の まちづくり	市-1-2 男女共 同参画 社会の 形成	男女共同参画社 会の認知度(上越 市男女共同参画 に関する市民意 識調査)	44.8% (H26)	46.1% (H29)	50.0%	△	60.0%	継続	—
8	市民が 主役の まちづくり	市-1-2 男女共 同参画 社会の 形成	管理職に女性を 登用している民間 企業の割合(男女 共同参画に関す る市内事業所アン ケート)		46.8% (H29)			46.8%	新規	※女性の活躍に関す る目標を設定。
9	市民が 主役の まちづくり	市-1-2 男女共 同参画 社会の 形成	配偶者から暴力を 受けたことがある 女性の割合(上越 市男女共同参画 に関する市民意 識調査)	40.7% (H26)	31.2% (H29)	30.4%以下	○	30.4%以下	継続	—

No.	総合計画		項目	当初値 (前期計画 策定時)	現状値	目標 (H30)	進捗 状況	目標 (H34)	区分	備考
	政策 分野	施策								
10	市民が 主役の まちづくり	市 -1-3 ユニバーサル デザインの 推進	ユニバーサルデ ザインの認知度 (市政モニターア ンケート)	41.4% (H26)	52.8% (H30.7)	45.0%	○	50.0%	継続	※目標(H34)を達成し ているため、目標値の 見直しを検討中。
11	市民が 主役の まちづくり	市 -1-3 ユニバーサル デザインの 推進	市施設の「公共建 築物ユニバーサ ルデザイン指針」 の適合率	59.7% (H25)	64.8% (H29)	63.5%	○	67.3%	継続	—
12	市民が 主役の まちづくり	市 -2-1 まちづくりの 材成・確保	今後も上越市に 住み続けたいと感 じる市民の割合 (上越市市民の声 アンケート)		62.8% (H29)			62.8%	新規	※施策の新設に伴 い、定住に関する目標 を設定。
13	市民が 主役の まちづくり	市 -2-1 まちづくりの 材成・確保	移住希望者から の相談対応件数	67件/年 (H25)	128件/年 (H29)	70件/年	○	73件/年	継続	※施策の新設に伴 い、5-2-1中山間地域 の振興から移動。 ※目標(H34)を達成し ているため、目標値の 見直しを検討中。
14	市民が 主役の まちづくり	市 -2-1 まちづくりの 材成・確保	市移住関係制度 等を利用した移住 者数		33組・57人 (H28-29平均)			43組・62人	新規	※施策の新設に伴 い、移住者数を目標 に設定。
15	市民が 主役の まちづくり	市 -2-2 市民活動の 促進	地域活動や市民 活動に参加してい る市民の割合(上 越市市民の声ア ンケート)	42.5% (H25)	41.5% (H29)	47.0%	△	50.0%	継続	—
16	市民が 主役の まちづくり	市 -2-2 市民活動の 促進	NPO・ボランティア センターの市民活 動団体の登録団 体数(累計)	231団体 (H26)	248団体 (H29)	243団体	○	254団体	継続	—
17	市民が 主役の まちづくり	市 -2-2 市民活動の 促進	行動する人づくり 事業「元気の出る ふるさと講座」受 講者数	606人/年 (H25)	851人/年 (H29)	1,000人/年	△	1,400人/年	変更	◆変更後  【項目】 講座を受講したこと により、地域づくりに 関する行動等に繋が った受講者の割合  【現状値】 —  【目標(H34)】 50%  ※「元気の出るふる さと講座」がH32で終 了することに伴い、 より講座の成果を示 す目標に変更。
18	市民が 主役の まちづくり	市 -2-2 市民活動の 促進	大学と地域の連 携による課題解 決・まちづくりの 新たな取組件数		0件 (H29)			10件 (H31-34累計)	新規	※域学連携に関す る目標を設定。

No.	総合計画		項目	当初値 (前期計画 策定時)	現状値	目標 (H30)	進捗 状況	目標 (H34)	区分	備考
	政策 分野	施策								
19	市民が 主役の まちづくり	市-2-3 地域自治 の推進	地域協議会の開 催回数	281回/年 (H25)	280回/年 (H29)	308回/年	△	336回/年	変更	◆変更後  【項目】 自主的審議事項の テーマを定めて取り組 んでいる地域協議会 の数  【現状値】 25区(H29)  【目標(H34)】 28区  ※地域協議会の質を 高めるため、取組の 活発化に向けて目標 を変更。
20	市民が 主役の まちづくり	市-2-3 地域自治 の推進	地域協議会につ いて知っている市民 の割合(上越市 市民の声アンケート)	—	48.4% (H29)	30.0%	○	40.0%	継続	※目標(H34)を達成し ているため、目標値の 見直しを検討中。
21	市民が 主役の まちづくり	市-2-3 地域自治 の推進	地域活動や市民 活動に参加してい る市民の割合(上 越市市民の声アン ケート) [再掲]	42.5% (H25)	41.5% (H29)	47.0%	再掲	50.0%	再掲	—
22	市民が 主役の まちづくり	市-2-3 地域自治 の推進	集落や町内会な どの地域コミュニ ティ活動が盛んで あると感じている 市民の割合(上越 市市民の声アン ケート)	55.5% (H25)	55.8% (H29)	62.0%	△	66.0%	継続	—
23	市民が 主役の まちづくり	市-2-3 地域自治 の推進	行動する人づく り事業「元気の出 るふさと講座」受 講者数 [再掲]	606人/年 (H25)	851人/年 (H29)	1,000人/年	再掲	1,400人/年	再掲	—
24	1 防災・防 犯分野	1-1-1 大規模 災害の 対応力 の強化	避難所運営資 機材(発電機等の機 能強化分)の配備 が完了した避難所 の割合	22.7% (H25)	100% (H29)	100%	○	100%	廃止	※事業がH29で完了し たため、廃止。
25	1 防災・防 犯分野	1-1-1 大規模 災害の 対応力 の強化	自主防災組織が、 水害等を想定して 防災訓練を実施 する際の、ハザード マップ活用率	—	—	—	—	100%	新規	※水害等の対応力の 強化に関する目標を 設定。
26	1 防災・防 犯分野	1-1-1 大規模 災害の 対応力 の強化	避難行動要支援 者の個別避難計 画作成率(町内会 単位)	33.7% (H25)	87.8% (H29)	95%	○	100%	継続	—
27	1 防災・防 犯分野	1-1-1 大規模 災害の 対応力 の強化	原子力防災にお ける広域的な避 難体制の整備	国や県、関係市 町村と広域的な 避難体制の整備 を進めている。	県の避難計画 が未策定であ り、広域的な避 難体制が不十 分である。	国や県、関係市 町村と連携した 広域的な避難 体制の整備が 図られている状 態	△	国や県、関係市 町村と連携した 広域的な避難 体制の整備が 図られている状 態	継続	—

No.	総合計画		項目	当初値 (前期計画 策定時)	現状値	目標 (H30)	進捗 状況	目標 (H34)	区分	備考
	政策 分野	施策								
28	1 防災・防犯分野	1-1-2 災害に強い都市構造の構築	下水道(雨水幹線)の整備率 ※御殿山雨水幹線エリアのみ	66.3% (H25)	71.5% (H30.8)	66.9%	○	67.6%	見直し	【現状値】 41.8%(H29) 【目標(H34)】 45.3% ※対象エリアを全市域として、目標値を見直し。
29	1 防災・防犯分野	1-1-2 災害に強い都市構造の構築	水道管の耐震化率	25.0% (H25)	29.1% (H29)	29.8%	○	33.7%	見直し	【現状値】 33.7%(H29) 【目標(H34)】 39.0% ※国が定める耐震管の定義が変更されたことに伴う、目標値の見直し。
30	1 防災・防犯分野	1-1-2 災害に強い都市構造の構築	ガス管の耐震化率	64.7% (H25)	99.7% (H29)	67.9%	○	70.3%	廃止	※事業がH30で完了見込みのため、目標を廃止。
31	1 防災・防犯分野	1-1-2 災害に強い都市構造の構築	木造住宅の耐震診断数(市補助分、累計)	396件 (H16-25累計)	433件 (H30.8)	520件	△	620件	継続	—
32	1 防災・防犯分野	1-2-1 消防体制の整備	常備消防機能の整備と再配置	整備と再配置の方向性が未定(H26)	消防事務組合で第14次組合消防整備計画(H27~H31)をH26年10月に策定。当計画に基づき消防施設及び資機材等を整備中	整備と再配置の方向性が決定	○	整備と再配置に着手	廃止	※方向性が決定し、整備に着手したため、目標廃止。
33	1 防災・防犯分野	1-2-1 消防体制の整備	大規模火災や特殊災害への対応		常備消防と消防団との連携・役割分担の見直し(案)を策定(H30)			常備消防と消防団との連携・役割分担が確立されている状態	新規	※常備消防と消防団との連携等に関する目標を設定。
34	1 防災・防犯分野	1-2-1 消防体制の整備	消防団員数	4,490人 (H26)	4,270人 (H29)	4,590人	△	4,590人	変更	◆変更後 【項目】 消防団の適正配置 【現状値】 人員と消防資機材の適正配置の方向性(案)を策定 【目標(H34)】 人員と消防資機材の適正配置が進んでいる状態 ※適正配置に関する目標に変更。

No.	総合計画		項目	当初値 (前期計画 策定時)	現状値	目標 (H30)	進捗 状況	目標 (H34)	区分	備考
	政策 分野	施策								
35	1 防災・防犯分野	1-2-2 地域防災力の維持・向上	安全メールの登録件数(累計)		10,733件 (H30.7)			22,000件	新規	※日頃からの防災対策に関する、目標を設定。
36	1 防災・防犯分野	1-2-2 地域防災力の維持・向上	自主防災組織の組織率(町内会単位)	91.4% (H25)	94.1% (H29)	100%	△	100%	見直し	【目標(H34)】 97% ※世帯数が少ない町内会など、組織化が困難な町内会があることから、目標値を見直し。
37	1 防災・防犯分野	1-2-2 地域防災力の維持・向上	毎年訓練を行う自主防災組織の割合	66.1% (H25)	68.5% (H29)	100%	△	100%	変更	◆変更後 【項目】 毎年防災活動を行う自主防災組織の割合 【現状値】 68.5%(訓練を行った組織の割合) 【目標(H34)】 100% ※訓練に限らず、防災活動を行う組織率を目標に変更。

No.	総合計画		項目	当初値 (前期計画 策定時)	現状値	目標 (H30)	進捗 状況	目標 (H34)	区分	備考
	政策 分野	施策								
38	1 災・防 犯分野	1-3-1 防犯対 策の推 進	刑法犯認知件数	1,350件／年 (H25)	1,037件／年 (H29)	1,280件／年 以下	○	1,215件／年 以下	見直し	【目標(H34)】 985件／年以下 ※目標(H34)を達成し たことに伴う、目標値 の見直し。
39	1 災・防 犯分野	1-3-1 防犯対 策の推 進	消費生活出前講 座の参加者数	530人／年 (H25)	178人／年 (H29)	560人／年	△	580人／年	継続	—
40	1 災・防 犯分野	1-3-1 防犯対 策の推 進	地域防犯力の向 上に向けた講習 会・研修会の参加 者数	8,136人／年 (H25)	1,887人／年 (H29)	8,600人／年	△	9,030人／年	変更	◆変更後 【項目】 訪問により防犯に対 する意識の啓発が図 られた世帯数 【現状値】 2,488世帯 【目標(H34)】 2,500世帯／年かつ H31-34の合計で 10,000世帯以上 ※参加者数ではなく、 意識の啓発に関する 目標に追加。
41	1 災・防 犯分野	1-3-1 防犯対 策の推 進	地域での防犯活 動に参加したいと 思う市民の割合 (市政モニターア ンケート)	78.0% (H25)	78.8% (H29)	84.0%	△	90.0%	継続	—
42	1 災・防 犯分野	1-3-1 防犯対 策の推 進	犯罪への不安を 感じない市民の割 合(市政モニター アンケート)	26.0% (H25)	31.3% (H29)	30.0%	○	34.0%	継続	—

No.	総合計画		項目	当初値 (前期計画 策定時)	現状値	目標 (H30)	進捗 状況	目標 (H34)	区分	備考
	政策 分野	施策								
43	1 防災・防犯分野	1-3-2 交通安全対策の推進	交通安全啓発活動、訪問世帯数		2,488世帯/年 (H29)			2,500世帯/年 かつH31-34の 合計で10,000世 帯	新規	【項目】 訪問により交通安全 に対する意識の啓発 が図られた世帯数  【現状値】 2,488世帯  【目標(H34)】 2,500世帯/年かつ H31-34の合計で 10,000世帯以上  ※意識の啓発に関す る目標を追加。
44	1 防災・防犯分野	1-3-2 交通安全対策の推進	交通事故発生件数	665件/年 (H25)	321件/年 (H29)	635件/年 以下	○	600件/年 以下	廃止	※目標(H34)を達成 し、今後は高齢者の 事故対策を重点化す るため、廃止。
45	1 防災・防犯分野	1-3-2 交通安全対策の推進	高齢者が起こす交通事故発生件数	141件/年 (H25)	67件/年 (H29)	134件/年 以下	○	127件/年 以下	見直し	※目標(H34)を達成し ているため、目標値の 見直しを検討中。
46	1 防災・防犯分野	1-3-2 交通安全対策の推進	児童・生徒の登下校中の交通事故発生件数	11件/年 (H25)	1件/年 (H29)	10件/年 以下	○	9件/年 以下	廃止	※目標(H34)を達成 し、今後は高齢者の 事故対策を重点化す るため、廃止。
47	1 防災・防犯分野	1-3-2 交通安全対策の推進	交通安全対策に満足している市民の割合 (上越市市民の声アンケート)	35.4% (H25)	32.7% (H29)	38.0%	△	40.5%	継続	—
48	2 環境分野	2-1-1 ごみ減量・リサイクルの推進	市民1人当たりのごみ排出量	949g/日 (H25)	940g/日 (H29)	948g/日 以下	○	944g/日 以下	継続	※目標(H34)を達成し ているため、目標値の 見直しを検討中。
49	2 環境分野	2-1-1 ごみ減量・リサイクルの推進	家庭ごみの資源化率	48.1% (H25)	44.4% (H29)	50.0%	△	50.0%	継続	—



No.	総合計画		項目	当初値 (前期計画 策定時)	現状値	目標 (H30)	進捗 状況	目標 (H34)	区分	備考
	政策 分野	施策								
50	2 環境 分野	2-1-2 環境汚 染の防 止	公害苦情件数	32件/年 (H25)	36件/年 (H29)	30件/年 以下	△	30件/年 以下	継続	—
51	2 環境 分野	2-1-2 環境汚 染の防 止	事業所の騒音・振 動規制基準達成 率	98% (H25)	99% (H29)	98%	○	99%	継続	—
52	2 環境 分野	2-1-2 環境汚 染の防 止	事業所の排水基 準達成率	93% (H25)	94% (H29)	95%	○	95%	継続	—
53	2 環境 分野	2-1-2 環境汚 染の防 止	汚水衛生処理率 ※生活排水処理 が適切に処理さ れている人口割 合	80.3% (H25)	84.1% (H29)	83.0%	○	85.0%	見直し	【目標(H34)】 87.6% ※数値の伸びが想定 を上回っていること に伴う、目標値の見 直し。
54	2 環境 分野	2-1-3 自然環 境の保 全	自然環境保全地 域の指定数	4地域 (H25)	6地域 (H30)	6地域	○	8地域	継続	—
55	2 環境 分野	2-1-3 自然環 境の保 全	大型野生動物に よる人身被害の 発生件数	0件/年 (H25)	0件/年 (H30.8)	0件/年	○	0件/年	継続	—
56	2 環境 分野	2-1-3 自然環 境の保 全	イノシシによる水 稲の被害面積	3.0ha/年 (H25)	25ha/年 (H29)	2.5ha/年 以下	△	2.4ha/年 以下	継続	—
57	2 環境 分野	2-1-3 自然環 境の保 全	開発事業者等の 届出義務違反の 件数	0件/年 (H25)	0件/年 (H29)	0件/年	○	0件/年	継続	—

No.	総合計画		項目	当初値 (前期計画 策定時)	現状値	目標 (H30)	進捗 状況	目標 (H34)	区分	備考
	政策 分野	施策								
58	2 環境 分野	2-2-1 地球温 暖化対 策の推 進	市内の住宅用太 陽光発電システム による合計出力	3,630kW (H26.7推計)	4,717kW (H28)	5,070kW	○	5,790kW	継続	—
59	2 環境 分野	2-2-1 地球温 暖化対 策の推 進	世帯当たりの年間 電力消費量	6,024kWh/年 (H25)	5,710kwh/年 (H27)	6,024kWh/年 以下	○	6,024kWh / 年 以下かつH30年 度実績値以下	変更	◆変更後  【項目】 温室効果ガスの年間 排出量  【現状値】 2,372.7千t-CO2(H26)  【目標(H34)】 2,120千t-CO2以下  ※東北電力から電力 量データが提供されな くなったことに伴い、目 標を変更。
60	2 環境 分野	2-2-2 環境学 習の推 進	環境に関する学 習・啓発事業への 参加者数(累計)	—	18,040人 (H29)	14,000人	○	28,000人	変更	◆変更後  【項目】 イベント参加者のう ち、環境に対する意識 が高まった人の割合  【現状値・目標値】 検討中  ※参加者数ではなく、 環境に対する意識を 目標に設定。
61	2 環境 分野	2-2-2 環境学 習の推 進	生活の中で環境 の改善に取り組ん でいる市民の割 合(上越市環境市 民アンケート)	63.6% (H25)	63.6% (H25)	67.0%	—	70.0%	継続	—
62	2 環境 分野	2-2-2 環境学 習の推 進	全市クリーン活動 参加者数	58,182人/年 (H25)	61,221人/年 (H29)	60,000人/年	○	62,000人/年	継続	—

No.	総合計画		項目	当初値 (前期計画 策定時)	現状値	目標 (H30)	進捗 状況	目標 (H34)	区分	備考
	政策 分野	施策								
63	3 健康 福祉分 野	3-1-1 こころと 体の健康 の増進	特定健診受診率 と特定保健指導 の実施率(国民健康 保険加入者)	特定健診受診 率 45.8% 特定保健指導 実施率 57.7% (H25)	特定健診受診 率 49.5% 特定保健指導 実施率 66.7% (H28)	国の目標値以 上	△	国の目標値以 上	見直し	【目標(H34)】 ・特定健診受診率 55.9%  ・特定保健指導実施 率法廷報告値 72.7%  ※データヘルス計画 に基づき、具体的な数 値目標を設定。
64	3 健康 福祉分 野	3-1-1 こころと 体の健康 の増進	血液検査を希望 する児童・生徒の 割合	小学生70.4% 中学生54.1% (H25)	小学生61.4% 中学生56.3% (H29)	小学生80.0% 中学生65.0%	△	小学生85.0% 中学生70.0%	継続	—
65	3 健康 福祉分 野	3-1-1 こころと 体の健康 の増進	【前項目のうち】 検査の結果、治 療・生活指導が必 要な児童・生徒の 割合	小学生29.8% 中学生25.2% (H25)	小学生21.5% 中学生17.6% (H29)	小学生25.0% 以下 中学生20.0% 以下	○	小学生20.0% 以下 中学生15.0% 以下	継続	—
66	3 健康 福祉分 野	3-1-1 こころと 体の健康 の増進	自殺者数	69人/年 (H25)	46人/年 (H29)	減少傾向へ	○	減少傾向へ	変更	◆変更後  【項目】 自殺死亡率(=人口 10万人あたりの自殺 死亡者数)  【現状値】 22.4人(H28)  【目標(H34)】 15.7人  ※自殺予防対策推進 計画に基づき、具体 的な数値目標を設定。
67	3 健康 福祉分 野	3-1-2 地域医療 体制の充 実	上越地域医療セ ンター病院におけ る訪問看護利用 者数	2,461人/年 (H25)	6,115人/年 (H29)	2,916人/年	○	3,402人/年	見直し	【目標(H34)】 6,115人以上  ※目標(H34)を達成し たことに伴う、目標値 の見直し。
68	3 健康 福祉分 野	3-1-2 地域医療 体制の充 実	市内医療機関等 から上越地域医 療センター病院へ の紹介患者数	1,880人/年 (H25)	2,207人/年 (H29)	1,880人/年	○	1,880人/年	見直し	【目標(H34)】 2,207人以上  ※目標(H34)を達成し たことに伴う、目標値 の見直し。
69	3 健康 福祉分 野	3-1-2 地域医療 体制の充 実	上越市の人口10 万人対医師数		195.4人 (H28)			195.4人	新規	※「医師の確保」に関 する目標を設定。
70	3 健康 福祉分 野	3-1-2 地域医療 体制の充 実	上越休日・夜間診 療所の利用患者 数	11,446人/年 (H25)	11,112人/年 (H29)	12,116人/年	△	12,116人/年	廃止	※コンビニ受診の改 善は図られているが、 数値に表れていない ため、廃止。

No.	総合計画		項目	当初値 (前期計画 策定時)	現状値	目標 (H30)	進捗 状況	目標 (H34)	区分	備考
	政策 分野	施策								
71	3 健康 福祉 分野	3-2-1 高齢者 福祉の 推進	第1号被保険者 (65歳以上)の要 介護1以上の認定 者数	9,380人 (H26)	9,609人 (H29)	10,576人以下	○	10,956人以下	変更	◆変更後 【項目】 65歳以上の要介護認 定率 【現状値】 20.4%(H30) 【目標(H34)】 20.9%以下 ※今後、高齢者人口 の増加が見込まれ、 人数の増減では正しい 評価ができないため、 認定率に変更。
72	3 健康 福祉 分野	3-2-1 高齢者 福祉の 推進	高齢者の訪問指 導をした人で、要 介護状態へ移行 した人の割合	2.0% (H22-25平均)	1% (H29)	2.0%以下 (H27-29平均)	○	2.0%以下 (H31-33平均)	継続	—
73	3 健康 福祉 分野	3-2-1 高齢者 福祉の 推進	要介護認定を受 けていない65歳以 上の高齢者で、高 齢者地域サロンに 参加した人の割合	1.4% (H25)	3.27% (H29)	3.0%	○	5.0%	継続	—
74	3 健康 福祉 分野	3-2-1 高齢者 福祉の 推進	地域支え合い事 業の運営を住民 組織に移行した団 体数(累計)		21団体 (H30)			25団体	新規	※最適なサービス提 供に関する目標を設 定。
75	3 健康 福祉 分野	3-2-1 高齢者 福祉の 推進	有償ボランティア の養成者数		69人/年 (H28-29平均)			80人/年	新規	※最適なサービス提 供に関する目標を設 定。
76	3 健康 福祉 分野	3-2-1 高齢者 福祉の 推進	認知症サポーター 養成数		2,159人/年 (H28-29平均)			2,300人/年	新規	※「認知症予防」に関 する目標を設定。

No.	総合計画		項目	当初値 (前期計画 策定時)	現状値	目標 (H30)	進捗 状況	目標 (H34)	区分	備考
	政策 分野	施策								
77	3 健康 福祉分 野	3-2-2 個性を 尊重し た障害 者福祉 の促進	福祉施設から一 般就労への移行 者数	23人/年 (H25)	30人/年 (H29)	36人/年	△	38人/年	継続	—
78	3 健康 福祉分 野	3-2-2 個性を 尊重し た障害 者福祉 の促進	障害者実雇用率	1.51% (H25.6)	2.03% (H29)	1.8%	○	2.0%	見直し	【目標(H34)】 2.3% ※法定雇用率の引き 上げに伴う、目標値の 見直し。
79	3 健康 福祉分 野	3-2-2 個性を 尊重し た障害 者福祉 の促進	福祉事業所就労 における平均月額 賃金	12,696円 (H25)	13,273円 (H29)	13,416円	○	14,490円	継続	—
80	3 健康 福祉分 野	3-2-2 個性を 尊重し た障害 者福祉 の促進	手話奉仕員数	13人 (H25)	—	18人	—	23人	廃止	※手話奉仕員の廃止 に伴い、目標を廃止。
81	3 健康 福祉分 野	3-2-2 個性を 尊重し た障害 者福祉 の促進	タクシー利用料金 等助成申請率		84.3% (H29)			90%	新規	※広く障害者の社会 参加を図ることが可能 な目標に変更。
82	3 健康 福祉分 野	3-2-3 複合的 な課題 を抱え る世帯 への支 援	地域が生活困窮 者の支援にかか わっている割合 (生活困窮者につ いての相談のうち 地域や関係機関 から相談があった 割合)	41.5% (H26.4~H26.8)	54.5% (H29)	50.0%	○	60.0%	継続	—
83	3 健康 福祉分 野	3-2-3 複合的 な課題 を抱え る世帯 への支 援	複合的な課題を 抱える世帯への 相談支援(1世帯 当たりの月平均の 相談支援回数)	関係機関と連携 して相談支援を 実施(2.4回) (H25)	関係機関と連携 して相談支援を 実施(2.1回) (H29)	関係機関との役 割分担の最適 化により相談支 援の充実が図 られている状態 (3.0回)	△	予防的な支援 の実施など相 談支援の充実 が図られている 状態(3.5回)	変更	◆変更後 【項目】 相談受理ケースの改 善状況 【現状値】 75%(H29) 【目標(H34)】 75%以上 ※相談内容の改善状 況を目標に設定。

No.	総合計画		項目	当初値 (前期計画 策定時)	現状値	目標 (H30)	進捗 状況	目標 (H34)	区分	備考
	政策 分野	施策								
84	3 健康 福祉分 野	3-3-1 子育て に関する負 担や不安 の軽減	乳幼児健診の受 診率	98.2% (H25)	97.1% (H29)	98.0%	○	98.0%	継続	—
85	3 健康 福祉分 野	3-3-1 子育て に関する負 担や不安 の軽減	出産や子育てがし やすいと感じる市 民の割合(上越市 市民の声アンケ ー)	53.8% (H25)	52.4% (H29)	53.8%	△	53.8%以上かつ H30実績値以上	継続	—
86	3 健康 福祉分 野	3-3-1 子育て に関する負 担や不安 の軽減	合計特殊出生率	1.68 (H25)	1.56 (H28)	1.68	△	1.68以上かつH 30実績値以上	継続	—
87	3 健康 福祉分 野	3-3-1 子育て に関する負 担や不安 の軽減	児童虐待受理 ケースの最終件 数		30件 (H27-29平均)			30件	新規	※児童虐待に関する 目標を設定。
88	3 健康 福祉分 野	3-3-2 子育て 環境の充 実	待機児童数	0人 (H26.4)	0人 (H29)	0人	○	0人	継続	—
89	3 健康 福祉分 野	3-3-2 子育て 環境の充 実	放課後児童クラブ 指導員の有資格 者(県が行う研修 の修了者)率	—	44.9% (H29)	60%	○	100%	継続	—
90	4 産 業・経 済分野	4-1-1 ものづく り産業・ 商業の 振興	事業承継に係る セミナーや相談会 への参加企業の 数		77社 (H29)			80社	新規	※事業承継に関する 目標を設定。
91	4 産 業・経 済分野	4-1-1 ものづく り産業・ 商業の 振興	新商品・新技術の 開発・市場化の支 援件数	4件/年 (H25)	4件/年 (H29)	5件/年	△	5件/年	継続	—
92	4 産 業・経 済分野	4-1-1 ものづく り産業・ 商業の 振興	メイド・イン上越認 証品数(累計)	13品 (H25)	114品 (H30)	96品	○	112品	継続	※目標(H34)を達成し ているため、目標値の 見直しを検討中。
93	4 産 業・経 済分野	4-1-1 ものづく り産業・ 商業の 振興	商店街等の活性 化に向けたイベン ト開催等の取組へ の支援件数	11件/年 (H25)	11件/年 (H29)	11件/年	○	11件/年	継続	※目標(H34)を達成し ているため、目標値の 見直しを検討中。
94	4 産 業・経 済分野	4-1-1 ものづく り産業・ 商業の 振興	中心市街地にお ける空き店舗の活 用支援件数	2件/年 (H25)	5件/年 (H29)	4件/年	○	4件/年	継続	※目標(H34)を達成し ているため、目標値の 見直しを検討中。

No.	総合計画		項目	当初値 (前期計画 策定時)	現状値	目標 (H30)	進捗 状況	目標 (H34)	区分	備考
	政策 分野	施策								
95	4 産 業・経 済分野	4-1-2 物流・ 貿易の 振興	メタンハイドレートの供給拠点としての直江津港の活用	メタンハイドレートの発掘調査の促進やPR活動を関係機関と連携して行っている	メタンハイドレートの開発・商業化の促進やPR活動を関係機関と連携して行っているが、商業化の目途は立っていない(H30)	メタンハイドレートの試掘・調査の拠点として直江津港が活用されている状態	△	メタンハイドレートの開発・供給拠点として直江津港が活用されている状態	廃止	※商業化には相当な時間を要する見込みとなったことから、目標を廃止。
96	4 産 業・経 済分野	4-1-2 物流・ 貿易の 振興	直江津港の外貿定期コンテナの仕向け地など	4航路 (H26)	2航路 (H29)	航路数の増加・コンテナの仕向け地の多様化	△	航路数の増加・コンテナの仕向け地の多様化	継続	—
97	4 産 業・経 済分野	4-1-2 物流・ 貿易の 振興	外貿定期コンテナ取扱量 ※コンテナ取扱個数は、20フィートコンテナ1個に換算した数	30,058個/年	29,787個/年 (H29)	50,000個/年	△	50,000個/年	継続	—
98	4 産 業・経 済分野	4-1-3 新産 業・ビ ジネス 機 会 の 創 出	産業団地の売却額	5,596万円/年 (H25)	約9.7億円 (H30.8)	2億円 (H27~H30合 計)	○	2億円 (H31~H34合 計)	変更	◆変更後 【項目】 産業団地の分譲率 【現状値】 65.89% (H30.7) 【目標 (H34)】 70%以上 ※目標 (H34) を達成しているため、より明確に成果を示す目標に変更。
99	4 産 業・経 済分野	4-1-3 新産 業・ビ ジネス 機 会 の 創 出	創業支援・創業(実現)件数	—	創業支援 204件/年 創業(実現) 72件/年 (H29)	創業支援 50件/年 創業(実現) 20件/年	○	創業支援 55件/年 創業(実現) 22件/年	見直し	【目標 (H34)】 創業支援200件/年 創業(実現)70件/年 ※目標 (H34) を達成したことに伴う、目標値の見直し。
100	4 産 業・経 済分野	4-1-3 新産 業・ビ ジネス 機 会 の 創 出	見本市等への出店を支援した事業者数	8事業者/年 (H25)	40事業者/年 (H29)	40事業者/年	○	40事業者/年	継続	※目標 (H34) を達成しているため、目標値の見直しを検討中。

No.	総合計画		項目	当初値 (前期計画 策定時)	現状値	目標 (H30)	進捗 状況	目標 (H34)	区分	備考
	政策 分野	施策								
101	4 産 業・経 済分野	4-2-1 観光の 振興	市民、事業者との 連携による観光の 振興に対する満足度(上越市市民 の声アンケート)		7.7% (H29)			検討中	新規	※観光振興に対す る、市民の意識に関 する目標を設定。目標 値は検討中。
102	4 産 業・経 済分野	4-2-1 観光の 振興	市内への観光客 入込数	5,687,400人/ 年 (H25)	5,303,700人/ 年 (H29)	7,500,000人/ 年	△	8,000,000人/ 年	見直し	【目標(H34)】 5,830,000人 ※現状に合った目標 値に見直し。
103	4 産 業・経 済分野	4-2-1 観光の 振興	市内宿泊施設の 定員稼働率	32.4% (H25)	33.1% (H29)	41.6%	△	48.8%	廃止	※一部施設の数値で あり、全体の状況を表 せないため、廃止。
104	4 産 業・経 済分野	4-2-2 交流機 会の拡 大	全国規模のス ポーツ大会等 の誘致件数	3件/年 (H26)	2件/年 (H29)	6件/年	△	6件/年	継続	—
105	4 産 業・経 済分野	4-2-2 交流機 会の拡 大	100人以上の宿泊 を伴うコンベン ションの誘致件数	6件/年 (H25)	11件/年 (H29)	11件/年	○	15件/年	継続	—



No.	総合計画		項目	当初値 (前期計画 策定時)	現状値	目標 (H30)	進捗 状況	目標 (H34)	区分	備考
	政策 分野	施策								
106	4 業・経 済分野	産 4-3-1 就労支 援の充 実	有効求人倍率(雇 用期間の定めなし 又は4か月以上)	0.86倍 (H25)	1.33倍 (H29)	1.00倍	○	1.00倍	変更	◆変更後  【項目】 就職率(雇用期間の 定めなし又は4か月以 上)  【現状値】 38.6%(H29)  【目標(H34)】 44.3%  ※求職している人の 就職率を高める目標 に変更。
107	4 業・経 済分野	産 4-3-1 就労支 援の充 実	【前項目のうち】 34歳以下	0.92倍 (H25)	1.73倍 (H29)	1.00倍	○	1.00倍	変更	◆変更後  【項目】 34歳以下の就職率 (雇用期間の定めなし 又は4か月以上)  【現状値】 40.5%(H29)  【目標(H34)】 45.7%  ※求職している人の 就職率を高める目標 に変更。
108	4 業・経 済分野	産 4-3-1 就労支 援の充 実	高校新卒者の地 元就職割合	78.6% (H25)	78.5% (H29)	80.0%	△	80.0%	継続	—
109	4 業・経 済分野	産 4-3-1 就労支 援の充 実	女性の就業率(25 歳～44歳)	74.6% (H25)	77.8% (H29)	76.0%	○	78.0%	継続	—
110	4 業・経 済分野	産 4-3-1 就労支 援の充 実	インターンシップを 受け入れている市 内企業の割合		45.5% (H29)			50.0%	新規	※インターンシップに 関する目標を設定。
111	4 業・経 済分野	産 4-3-1 就労支 援の充 実	ワーク・ライフ・バ ランスに配慮した 取組を行っている 企業の割合		81.9% (H29)			83.0%	新規	※ワークライフ balan スに関する目標を設 定。

No.	総合計画		項目	当初値 (前期計画 策定時)	現状値	目標 (H30)	進捗 状況	目標 (H34)	区分	備考
	政策 分野	施策								
112	5 農林 水産分 野	5-1-1 農業の 振興	農業振興地域内 の農用地の面積	18,267ha (H26.5)	18,287ha (H29)	18,267ha	○	18,267ha	継続	—
113	5 農林 水産分 野	5-1-1 農業の 振興	認定農業者数(累 計)	1,004人 (H25)	1,165人 (H30.7)	1,040人	○	1,040人	継続	※目標(H34)を達成し ているため、目標値の 見直しを検討中。
114	5 農林 水産分 野	5-1-1 農業の 振興	新規就農者数	28人/年 (H25)	25人/年 (H29)	31人/年	△	31人/年	継続	—
115	5 農林 水産分 野	5-1-1 農業の 振興	認定農業者等の 担い手への農地 集積率	59.7% (H25)	68% (H29)	75.0%	△	90.0%	継続	—
116	5 農林 水産分 野	5-1-1 農業の 振興	【前項目のうち】 ほ場整備実施地 区内	71.8% (H25)	93.5% (H29)	85.0%	○	90.0%	見直し	【現状値】 93.0%(H29)  【目標(H34)】 95%  ※平成29年度末現在 (完了地区23+継続地 区9地区)として、目標 値を見直し。
117	5 農林 水産分 野	5-1-1 農業の 振興	園芸導入法人数 (累計)		66組織 (H29)			80組織	新規	※園芸の導入に関す る目標を設定。
118	5 農林 水産分 野	5-1-2 林業・ 水産業 の振興	森林組合等による 市内産木材(間伐 材含む。)の出荷 量	1,450m <sup>3</sup> /年 (H25)	3,686m <sup>3</sup> /年 (H28)	1,450m <sup>3</sup> /年	○	1,450m <sup>3</sup> /年	見直し	【目標(H34)】 3,700m <sup>3</sup> /年  ※目標(H34)を達成し たことに伴う、目標値 の見直し。
119	5 農林 水産分 野	5-1-2 林業・ 水産業 の振興	1漁業経営体当 たりの平均漁獲量	3.4t/年 (H24)	3.8t/年 (H28)	3.4t/年	○	3.4t/年	継続	※目標(H34)を達成し ているため、目標値の 見直しを検討中。
120	5 農林 水産分 野	5-2-1 中山間 地域の 振興	地域マネジメント 組織の設置・取組	各地域に地域 マネジメント組 織が設置され ている状態 (H26)	市内12の組織 において中山間 地域の活性化 に向けた取組 が行われている 状態	中山間地域の 活性化に向け た取組が行わ れている状態	○	各地域の維持、 再生に向けた 取組が継続され ている状態	継続	—
121	5 農林 水産分 野	5-2-1 中山間 地域の 振興	イノシシによる水 稲の被害面積 [再掲]	3.0ha/年 (H25)	25ha/年 (H29)	2.5ha/年以下	再掲	2.4ha/年以下	再掲	—
122	5 農林 水産分 野	5-2-1 中山間 地域の 振興	中山間部に住ん でいる市民の暮ら しやすいと感じて いる割合(上越市 市民の声アンケート)	72.8% (H25)	70.9% (H29)	75.0%	△	80.0%	継続	—
123	5 農林 水産分 野	5-2-2 農・食を 通じた 生きる 力の向 上	食育に関心を持 っている市民の割 合(食育に関する 市民アンケート)	77.0% (H25)	74.4% (H29)	90.0%	△	90.0%	継続	—
124	5 農林 水産分 野	5-2-2 農・食を 通じた 生きる 力の向 上	地産地消推進の 店の認定数	111店 (H25)	156店 (H29)	150店	○	150店	見直し	【目標(H34)】 170店  ※目標(H34)を達成し たことに伴う、目標値 の見直し。

No.	総合計画		項目	当初値 (前期計画 策定時)	現状値	目標 (H30)	進捗 状況	目標 (H34)	区分	備考
	政策 分野	施策								
125	6 教育・文化分野	6-1-1 「知・徳・体」を育む学校教育の推進	児童・生徒の全国標準学力テストの偏差値	全学年・全教科で全国平均と同程度または上回る(大きく上回るを含む。以下同じ。) (H25)	全学年・全教科で全国平均を上回っている。 (H29)	全学年・全教科で全国平均と同程度または上回る。	○	全学年・全教科で全国平均と同程度または上回る。	継続	※目標(H34)を達成しているため、目標値の見直しを検討中。
126	6 教育・文化分野	6-1-1 「知・徳・体」を育む学校教育の推進	授業がよく分かる児童・生徒の割合	—	小学生92.9% 中学生90.7% (H29)	小学生85% 中学生80%	○	小学生90% 中学生85%	継続	※目標(H34)を達成しているため、目標値の見直しを検討中。
127	6 教育・文化分野	6-1-1 「知・徳・体」を育む学校教育の推進	授業力向上研修会を受講し、今後の授業改善に役立つと実感した教職員の割合	90.7% (H25)	93.4% (H29)	95.0%	△	95.0%	継続	—
128	6 教育・文化分野	6-1-2 学校教育環境の整備	学校が楽しいと感じる児童・生徒の割合	小学6年生 91.7% 中学3年生 83.1% (H26)	小学6年生 88.2% 中学3年生 84.5% (H29)	小学6年生 93.0% 中学3年生 87.0%	△	小学6年生 95.0% 中学3年生 90.0%	継続	—
129	6 教育・文化分野	6-1-2 学校教育環境の整備	不登校の児童・生徒数	小学生 19人/年 中学生 130人/年 (H25)	小学生 28人/年 中学生 114人/年 (H29)	小学生 10人/年以下 中学生 100人/年以下	△	小学生 5人/年以下 中学生 80人/年以下	継続	—
130	6 教育・文化分野	6-1-2 学校教育環境の整備	複式学級が存在または見込まれる小・中学校のある地域において、適正配置に向けた取組もしくは議論が始まっている小・中学校数		4校 (H30.8)			12校	新規	※適正配置に関する目標を設定。
131	6 教育・文化分野	6-1-2 学校教育環境の整備	学校運営協議会の熟議・協働が課題解決・改善に結び付いた学校の割合	—	95% (H29)	80.0%	○	90.0%	継続	※目標(H34)を達成しているため、目標値の見直しを検討中。
132	6 教育・文化分野	6-1-2 学校教育環境の整備	地域青少年育成会議事業等への地域住民の参加者数	68,170人/年 (H25)	180,773人/年 (H29)	70,000人/年	○	73,000人/年	見直し	【目標(H34)】 181,000人以上 ※目標(H34)を達成したことに伴う、目標値の見直し。

No.	総合計画		項目	当初値 (前期計画 策定時)	現状値	目標 (H30)	進捗 状況	目標 (H34)	区分	備考
	政策 分野	施策								
133	6 教育・文化分野	6-2-1 学びを通じた人づくり、地域づくりの推進	生涯学習団体の登録数(累計)	420団体 (H25)	282団体 (H30.8)	450団体	△	500団体	見直し	【目標(H34)】 282団体以上  ※活動の見られない団体を数値から除き、また、減少傾向が続いていることを踏まえ、目標値を見直し。
134	6 教育・文化分野	6-2-1 学びを通じた人づくり、地域づくりの推進	行動する人づくり事業「元気の出るふるさと講座」受講者数 [再掲]	606人/年 (H25)	851人/年 (H29)	1,000人/年	再掲	1,400人/年	再掲	—
135	6 教育・文化分野	6-2-1 学びを通じた人づくり、地域づくりの推進	高田図書館、直江津図書館、分館・分室の本の貸出利用者数	210,670人/年 (H25)	205,027人/年 (H29)	213,000人/年	△	215,000人/年	見直し	【項目】 高田図書館、直江津図書館、浦川原分館、頸城分館の図書等の貸出利用者数  【現状値】 205,027人/年(H29)  【目標(H34)】 206,600人/年  ※分室の廃止に伴う見直し。
136	6 教育・文化分野	6-2-2 スポーツ活動の推進	市内の総合型地域スポーツクラブ、体育協会に属する会員数	25,440人 (H25)	26,628人 (H30.8)	26,200人	○	26,600人	継続	※目標(H34)を達成しているため、目標値の見直しを検討中。
137	6 教育・文化分野	6-2-2 スポーツ活動の推進	中高校生の北信越大会と小中高校生の全国大会の出場者数	273人/年 (H25)	558人/年 (H29)	275人/年	○	275人/年	見直し	【目標(H34)】 558人/年以上  ※目標(H34)を達成したことに伴う、目標値の見直し。

No.	総合計画		項目	当初値 (前期計画 策定時)	現状値	目標 (H30)	進捗 状況	目標 (H34)	区分	備考
	政策 分野	施策								
138	6 育・文 化分野	6-2-3 文化活 動の振 興	市指定文化財の 件数(累計)	314件 (H26.3)	318件 (H29)	314件	○	314件以上かつ H30年度実績値 以上	継続	—
139	6 育・文 化分野	6-2-3 文化活 動の振 興	文化財の公開・活 用を図る出前講 座や体験学習事 業への参加者数	1,703人/年 (H25)	4,544人/年 (H29)	2,500人/年	○	3,000人/年	見直し	【目標(H34)】 4,544人/年以上 ※目標(H34)を達成し たことに伴う、目標値 の見直し。
140	6 育・文 化分野	6-2-3 文化活 動の振 興	地域の歴史や伝 統が継承されてい ると感じている市 民の割合(上越市 市民の声アンケート)	50.3% (H25)	47.1% (H29)	53.0%	△	55.0%	見直し	【目標(H34)】 53.0%以上 ※減少傾向が続いて いることに伴う、目標 値の見直し。
141	6 育・文 化分野	6-2-3 文化活 動の振 興	上越市民芸能祭 入場者数、参加団 体数	入場者数 4,100人/年 参加団体数 110団体/年 (H25)	入場者数 5,240人/年 参加団体数 104団体/年 (H29)	入場者数 4,150人/年 参加団体数 110団体/年	○	入場者数 4,150人/年 参加団体数 110団体/年	見直し	【目標(H34)】 ・入場者数5,500人 以上 ・参加団体数104団体 以上 ※現状に合った目標 値に見直し。
142	6 育・文 化分野	6-2-3 文化活 動の振 興	上越市美術展覧 会の出品者数	339人/年 (H25)	287人/年 (H29)	370人/年	△	400人/年	見直し	【目標(H34)】 290人/年以上 ※減少傾向が続いて いることに伴う、目標 値の見直し。
143	7 基盤分 野	7-1-1 インフラ 整備の 最適化	市道橋の予防保 全型の修繕工事 の完了数(累計) ※優先度の高い ものから順次実施	15橋 (H25)	72橋 (H30.8)	70橋	○	144橋	見直し	【項目】 市道橋の点検結果に 基づく修繕工事の完 了数(累計) 【目標(H34)】 259橋 ※これまでの点検結 果に基づき、目標値を 見直し。
144	7 基盤分 野	7-1-1 インフラ 整備の 最適化	公営住宅の大規 模改修工事の完 了棟数(累計) ※優先度の高い ものから順次実施	—	17棟 (H29)	26棟	△	48棟	継続	—
145	7 基盤分 野	7-1-1 インフラ 整備の 最適化	快適に走行でき る市道の割合(規 格改良された市 道の割合)	69.7% (H25)	70.4% (H29)	70.2%	○	70.6%	継続	—
146	7 基盤分 野	7-1-1 インフラ 整備の 最適化	安全に歩行でき る市道の延長(歩 道の整備延長)	276.7km (H25)	289.5km (H29)	286.7km	○	294.7km	継続	—
147	7 基盤分 野	7-1-1 インフラ 整備の 最適化	公共下水道の整 備率(人口割合)	75.0% (H25)	77.5% (H29)	80.0%	△	87.0%	継続	—

No.	総合計画		項目	当初値 (前期計画 策定時)	現状値	目標 (H30)	進捗 状況	目標 (H34)	区分	備考
	政策 分野	施策								
148	7 基盤 分野	7-1-2 機能的・効率的な 交通ネットワーク の確立	路線バス・乗合タ クシー・スクール バス混乗の利用 者数	1,737千人/年 (H24)	1,574千人/年 (H29)	1,584千人/年	△	1,491千人/年	継続	—
149	7 基盤 分野	7-1-2 機能的・効率的な 交通ネットワーク の確立	えちごトキめき鉄 道の乗車人数(1 日1キロ当たり平 均)	1,925人 (H24えちごトキ めき鉄道調査)	1,672人 (H29)	1,866人	△	1,799人	継続	—
150	7 基盤 分野	7-1-2 機能的・効率的な 交通ネットワーク の確立	ほくほく線の乗車 人数(1日1キロ当 たり平均)	922人 (H25)	1,340人 (H29)	1,100人	○	1,050人	継続	※目標(H34)を達成し ているため、目標値の 見直しを検討中。
151	7 基盤 分野	7-1-2 機能的・効率的な 交通ネットワーク の確立	上信越自動車道 の4車線化	工事中	工事中 (H30)	供用開始	△	—	廃止	※事業がH31で完了 見込みのため、目標 を廃止。
152	7 基盤 分野	7-1-2 機能的・効率的な 交通ネットワーク の確立	上越魚沼地域振 興快速道路(上越 三和道路)の整備	寺IC～鶴町IC 間の工事中 (H26)	寺IC～鶴町IC 間の工事中 (H30)	寺IC～鶴町IC 間の供用開始	○	鶴町IC～三和I C間の工事が計 画どおり進捗	継続	—
153	7 基盤 分野	7-1-2 機能的・効率的な 交通ネットワーク の確立	都市計画道路黒 井藤野新田線(国 道18号交差点～ 市道小猿屋安江 線間)の整備	測量・調査中 (H26)	用地取得・物件 補償等を実施 し、工事に着手 した。 (H30)	工事中	○	工事完了	継続	—
154	7 基盤 分野	7-1-2 機能的・効率的な 交通ネットワーク の確立	消融雪施設の整 備率	消雪井戸及び 消雪パイプの更 新 N=15路線(H26)	73% (H29)	90%	○	100%	継続	—

No.	総合計画		項目	当初値 (前期計画 策定時)	現状値	目標 (H30)	進捗 状況	目標 (H34)	区分	備考
	政策 分野	施策								
155	7 都市 基盤 分野	7-2-1 土地利 用政策 の推進	市街化区域の未 利用地面積	44.9ha (H26.5)	37.1ha (H29)	40.3ha以下	○	37.9ha以下	継続	※目標(H34)を達成し ているため、目標値の 見直しを検討中。
156	7 都市 基盤 分野	7-2-1 土地利 用政策 の推進	農業振興地域内 の農用地の面積 [再掲]	18,267ha (H26.5)	18,287ha (H29)	18,267ha	再掲	18,267ha	再掲	—
157	7 都市 基盤 分野	7-2-1 土地利 用政策 の推進	上越妙高駅周辺 地区に市の奨励 制度に該当し立 地した企業等の数 (累計)	0社 (H25)	3社 (H29)	4社	○	8社	継続	—
158	7 都市 基盤 分野	7-2-1 土地利 用政策 の推進	立地適正化計画 の誘導重点区域 内における65歳未 満の区域外転居 数		341人/年 (H29)			300人/年 以下	新規	※拠点機能の維持に 関する目標を設定。
159	7 都市 基盤 分野	7-2-2 地域の 個性を いかした 空間形 成	景観の行為の届 出について基準に 適合しない件数	0件/年 (H25)	0件/年 (H30.8)	0件/年	○	0件/年	継続	—
160	7 都市 基盤 分野	7-2-2 地域の 個性を いかした 空間形 成	高田公園の桜の 健全化(植替え・ 樹勢回復手当て)	桜の老朽化が 目立つ状態	公園の中心 的エリアの桜の健 全化完了 (H29)	公園の中心 的エリアの桜の健 全化の完了	○	再調査に基づ いて桜の健全 化を計画的に 実施	継続	—

前期基本計画 の進捗状況		後期基本計画 の目標区分		※項目 ※目標値
○	80	新規	22	
△	51	変更	13	
—	2	見直し	25	
再掲	5	継続	85	
		廃止	10	
		再掲	5	
合計	138	合計	160	